

NEWSLETTER No.103
ISSN 1340-5578

TŌYŌ ONGAKU GAKKAI KAIHŌ
The Society for Research in Asiatic Music

May 18, 2018

一般社団法人
東洋音楽学会

会報

第**103**号

発行 一般社団法人東洋音楽学会

事務所 〒110-0005 東京都台東区上野3-6-3 三春ビル307号 TEL/FAX 03-3832-5152

E-mail: LEN03210@nifty.com ホームページ: <http://tog.a.la9.jp>

目次

第69回大会のご案内	1	芸術学関連学会連合に関するお知らせ	5
第69回大会の研究発表募集	2	ICTM(国際伝統音楽学会)に関するお知らせ	6
大会プログラム広告募集	2	東日本支部からのお知らせ	6
第35回田邊尚雄賞受賞者発表	3	沖縄支部からのお知らせ	6
第36回田邊尚雄賞アンケートのお願い	3	会員異動	7
第12回通常理事会議決事項のお知らせ	3	図書・資料等の受贈	8
メールアドレス変更通知のお願い	4	新刊書籍	9
選挙管理委員会からのお知らせ	4	新発売視聴覚資料	10
会員の受賞	4	編集後記	10
会費納入のお願いと会費割引のお知らせ	4	第12回通常理事会添付書類	11
『東洋音楽研究』原稿募集のお知らせ	5		

第69回大会のご案内

一般社団法人東洋音楽学会は、平成30年度の研究発表大会および公開講演会等を以下の通り開催します。どうぞふってご参加ください。

◇日時 2018年11月10日(土) 11日(日)

◇会場 大正大学巣鴨キャンパス

〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨3丁目20-1

都営地下鉄三田線西巣鴨駅より徒歩約3分

JR 埼京線板橋駅東口より徒歩約10分

都電荒川線庚申塚駅または新庚申塚駅より徒歩約7分

◇大会テーマ

音楽をつたえること・つなぐこと

◇日程

[第1日] 11月10日(土) 7号館1F 711教室

13:30 開会挨拶

13:40 公開講演と公演

「大学における僧侶養成—法儀・作法・声明」(仮)

講師・出演者

大正大学仏教学部教員ならびに学生ほか

*詳細は追って学会ホームページでお知らせします。

17:00 田邊尚雄賞授賞式

17:40 第7回定時社員総会

18:30 懇親会(会場:5号館8F 鴨台食堂)

[第2日] 11月11日(日) 5号館5F

9:00~17:00(予定) 研究発表、セッション等

◇参加費等

参加費 正会員 事前支払2,500円 当日支払3,000円)

正会員のうち大学院生*と学生会員

事前支払1000円、当日支払1,500円

非会員(第2日のみ) 資料代1000円

懇親会費 正会員 5000円

正会員のうち大学院生*と学生会員 2500円

*「大学院生」は修士課程・博士課程・研究生在籍者

弁当代(第2日) 1000円(お茶付き) (予定)

◇大会実行委員会

新井弘賢 上原茜 遠藤徹 大室満佐子 小日向英俊(本部総務)
近藤静乃 澤田篤子(委員長) 鈴木良枝 廣瀬千晃
伏木香織(副委員長) 早稲田みな子(本部経理)

【注意事項】

発表申込みを受領した時点で、その旨を電子メール／電話／FAX などで通知いたします。発表申込み後 5 日を過ぎても受領通知がない場合は、至急、上記の大会実行委員会までご連絡ください。

第 69 回大会の研究発表募集

第 69 回大会における研究発表を下記の要領で募集します。会員の多彩な内容の発表を期待します。なお今大会は大会テーマ「音楽をつたえること・つなぐこと」を設けましたので、テーマに沿った内容は特に歓迎いたします。

◇発表形態

- (A) 個人 口頭発表（発表 20 分＋質疑応答 10 分）
- (B) 共同 共同の発表や企画（セッション・パネルディスカッション・シンポジウム等）
（60 分～120 分、質疑応答を含む）
- (C) 映像発表（個人または共同）

◇申し込み方法

以下の諸項目を明記した書面を、大会実行委員会まで郵送および電子メールにてお申込みください。郵送の際には封筒の表に「東洋音楽学会大会発表申込み」と朱書きしてください。電子メールは、件名を「東洋音楽学会大会発表申込み」とし、ファイルを添付する場合はワード形式またはテキスト形式でお願いいたします。

- 1) 題目（B の場合は発表形態を付記してください）
- 2) 要旨（A は 800 字程度、B は 1000 字程度、C は 600 字程度）
- 3) 氏名（共同の場合は代表者氏名と構成員氏名）
- 4) 連絡先（住所、電話番号、FAX 番号、電子メールアドレス）
- 5) 使用希望機材
- 6) その他必要な事項
（B の場合、希望する時間帯、所要時間）

送付先：

〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨 3 丁目 20-1

大正大学文学部人文学科 伏木香織 宛

FAX 03-5394-3037

電子メール送付先 69togtaikai@gmail.com

申込締め切り 6 月 30 日厳守

大会プログラム広告募集

第 69 回大会プログラムに広告を掲載してくださる方を募集しています。ご関係のある企業様の広告、個人広告、会議やイベントの告知、募集などにご利用いただければと思います。

【基本情報】

1. 掲載する印刷物名

「一般社団法人東洋音楽学会第 69 回大会プログラム」

B5 判 30 ページ程度（予定） 印刷部数 1,000 部（予定）

2. 配布先

東洋音楽学会会員 及び 国内外の音楽、舞踊、演劇関係諸機関

3. 広告のサイズと料金

B7 判（1/4 ページ） 10,000 円

B6 判（半ページ） 15,000 円

B5 判（全ページ） 30,000 円

B5 判（裏表紙） 35,000 円

*B5 判（裏表紙）のご希望が複数ありました場合には、ご連絡の上、調整させていただきます。

*広告は全てモノクロでの掲載となります。

4. 大会当日のご出店

広告を掲載していただいた企業様を対象に、毎回、大会会場に展示販売のスペースを準備しております。ご希望の場合には、お知らせ下さい。

5. 問い合わせ先

1) ご担当者名・部署・ご連絡先（メールまたは FAX）、2) ご希望のサイズ、3) 出店ご希望の有無につきまして、6 月 5 日（火）までに広告担当 tog69ad@gmail.com へご連絡下さい。原稿の入稿方法や締め切りにつきましては、あらためてご連絡いたします。

第 69 回大会実行委員会 広告担当：早稲田みな子

第35回田邊尚雄賞授賞者発表

第35回田邊尚雄賞は、下記のように決定いたしました。

〔授賞者・授賞対象〕

飯野 りさ 『アラブ古典音楽の旋法体系：アレppoの歌謡の伝統に基づく旋法名称の記号論的解釈』（スタイルノート、2017年2月25日発行）

ISBN978-4-7998-0158-1 C1073

榎木 亨 『日本近世期における楽律研究：『律呂新書』を中心として』

（東方書店、2017年3月31日発行）

ISBN 978-4-497-21703-5 C3010

〔選考経過〕

2018年3月4日（日）に開催された第35回田邊尚雄賞選考委員会において、候補にあがった全9件の選考対象のそれぞれについて、内容を中心に、さまざまな角度から慎重に審議を重ねた結果、全員一致で上記2件が授賞にふさわしいとの結論に達した。

選考委員：奥山けい子（委員長）、加藤富美子、梶丸岳、寺田吉孝、吉野雪子

〔授賞理由〕

（飯野作品）

本書は、シリアのアレppoにおける歌謡を事例に、アラブ古典音楽の旋律様式体系を、記号論を理論的土台として文化内在的な枠組み（音文化）と文化外在的な枠組み（音楽学）を対応付けながら解明したものである。本書ではこれまで注目されてこなかった「ナガム」を中心的な旋律概念として取りあげ、それをアラブ音文化の核にある「タラブ」概念と結び付けるとともに、ナガムを構成する旋法名称の音楽学的体系性が明らかにされる。実践者の音楽知に常に立ち戻りつつ、文化内在的領域と音楽学的領域の双方向から旋法を捉える複合的でダイナミックな研究手法が、アラブ古典音楽の研究に留まらない、新たな音楽構造研究の地平を切り拓くものとなっている点が優れていると評価された。

（榎木作品）

本書は、朱子学を代表する楽律書『律呂新書』の日本における受容と変容の様相、展開過程を明らかにしたものである。そのため林鷲峰、斎藤信斎、蟹養斎、内堀英長らの著作を発掘し、日本近世期の『律呂新書』研究を検討した。その結果、日本近世期における『律呂新書』受容の傾向として、著者で

ある蔡元定が求めた数的に均整のとれた理論の追究でなく、実践可能な方向への楽律論の改良を重視したことを指摘した。また、楽人をまき込んだ実践的観点からの研究であったことも指摘した。楽律研究の解明によって、近世期の知のあり方と、東アジアの新たな朱子学像の探求をめざす研究である。近世の儒学者の音楽実践の実態を明らかにした点も優れていると評価された。

第36回田邊尚雄賞アンケートのお願い

第36回田邊尚雄賞選考委員会では、新刊情報を広く収集しています。会員の業績を顕彰する貴重な機会ですので、著作物を出版される際は、選考委員会までお早めにお知らせください。自薦のほか他薦も歓迎いたします。

選考対象：2018（平成30）年1月1日～12月31日の発行物
受付期間：随時。締切は2019（平成31）年2月上旬（予定）。
記入事項：著者名、書名、発行年月日、発行所名。なお、論文の場合は、掲載誌名、巻次、編集者名、論文頁数も記してください。推薦理由を簡潔にお書き添えていただいても構いません。
送付先：東洋音楽学会 第36回田邊尚雄賞選考委員会
（郵送）〒110-0005 東京都台東区上野3-6-3 三春ビル307号
（FAX）03-3832-5152
（電子メール）LEN03210@nifty.com

選考委員：（再任）梶丸岳、寺田吉孝
（新任）近藤静乃、配川美加、前原恵美

第12回 通常理事会議決事項のお知らせ

2018年4月1日（日）に文京区立アカデミー茗台学習室Bにおいて第12回通常理事会が開催されました。主な議決事項をお知らせいたします。

1) 新入会員について

前回理事会（2017年10月1日）以降に申し込みのあった正会員8名、学生会員6名の入会が正式に承認されました。

2) 平成30年度研究発表大会および公開講演会について
本号の関連記事をご覧ください。

3) 平成30年度事業計画の件

【添付書類1】の通り承認されました。

4) 平成30年度収支予算の件

【添付書類2】の通り承認されました。

5) 第35回田邊尚雄賞受賞者について

本号の関連記事をご覧ください。

6) 第36回田邊尚雄賞選考委員について

梶丸岳、寺田吉孝（以上、留任）、近藤静乃、配川美加、前原恵美（以上、新任）の5氏に委嘱することが承認されました。

7) 長期会費滞納者について

2015年度以降の会費を滞納している会員に再度督促をし、会費納入のない者を次の理事会で退会扱いとすることが承認されました。

8) 参事委嘱について

土田まどか氏に本部（広報）参事を委嘱することが承認されました。

9) 次期理事定数および各支部委員定数の件

平成29年度に実施する役員選挙における理事定数および各支部委員定数について、理事定数を15名、東日本支部委員定数を11名、西日本支部定数を6名、沖縄支部委員定数を3名とすることが決まりました

メールアドレス変更通知のお願い

名簿に掲載の電子メールアドレスが不達で学会からの連絡が戻ってきてしまうことが増えています。電子メールアドレスを変更した際には、必ず事務局までご一報ください。また、最新版の名簿に掲載されている電子メールアドレスが現在ご使用のものになっているか、今一度ご確認ください。名簿には掲載しないで学会からの連絡用としてのみ届け出る場合には、その旨を届け出時にお書き添えください。

選挙管理委員会からのお知らせ

本年は理事および監事の改選の年にあたります。以下の2点についてお知らせします。

◇被選挙権の休止の希望について

定款施行細則第13条第4項に「定款に定めるところの役員を通算して8期以上務めた正会員は、選挙の度ごとに本人の希望によりその1期に限ってその被選挙権を休止することができる」とあります。また、同第5項に「選挙実施年の9月1日において、満70歳以上の者は、選挙の度ごとに本人の希望によりその1期に限ってその被選挙権を休止することができる」とあります。この条件に該当し、かつ休止を希望する正会員は、**6月20日(水)までに**、下記の東洋音楽学会選挙管理委員会事務局宛に、文書（ファックス、電子メールを含む）にてお申し出ください。

[東洋音楽学会選挙管理委員会事務局]

〒110-0005 東京都台東区上野3-6-3三春ビル307号

東洋音楽学会事務局気付

FAX : 03-3832-5152

E-mail : tog.senkan@gmail.com

◇選挙名簿の作成について

選挙管理委員会では、選挙用会員名簿を作成します。名簿には「正会員の姓名」を記載することになっています。つきましては、東洋音楽研究第82号別冊として配布された名簿の記載事項に変更のある方で、まだ届けておられない方は、その変更内容を**6月20日(水)までに学会事務局宛に**、かならず文書（ファックス、電子メールを含む）にてご連絡くださるようお願いいたします。ご連絡のない場合には、現在事務局にある名簿にしたがって記載することになります。

[2018年度選挙管理委員]

加藤富美子（委員長）、塚原健太（副委員長）、ツエルゲル、比嘉舞、平野悠佳

会員の受賞

◇薦田治子氏が第29回小泉文夫音楽賞を受賞

会員の薦田治子氏が、平家（平曲）の音楽学的解明と若手演奏家の育成を通じた平家の活性化に対して第29回小泉文夫音楽賞を受賞されることになりました。授与式は5月24日に如水会館（東京・千代田区）で行われる予定です。

会費納入のお願いと会費割引制度のお知らせ

1. 会費納入のお願い

2017年9月から新しい年度(2017年度)が始まりました。会費未納の方は、金額をお確かめの上お払くださいますよう、お願い申し上げます。振り込み用紙を紛失された場合は、下記学会口座宛にお振込ください。なお、本会報と入れ違いに納入された場合はどうぞご容赦ください。

正会員：8000円

学生会員（大学院生を除く）、および割引申請者：6000円

○郵便局からの払込

ゆうちょ銀行 [口座番号] 00160-6-55723 [加入者名] 一般社団法人東洋音楽学会

○他金融機関からの振込

ゆうちょ銀行〔支店名〕〇一九（ゼロイチキユウ）店（019）
〔当座〕0055723

2. 会費割引制度のお知らせ

本学会には、夫婦・親子割引、大学院生（博士課程・修士課程）・研究生割引の制度があります。それぞれ条件や申込方法が異なります。学会のホームページ（<http://tog.a-la9.jp/about.html#7>）で確認の上、お申し込みください。なお、大学院生の割引制度を受けるためには「大学院生会費減額措置願い」と学生証のコピーを、また研究生の割引制度を受けるためには、「研究生会費減額措置願い」と学生証のコピー、履歴書が必要です。次年度以降も継続して減額措置を希望する場合は、毎年、前年度末すなわち8月31日までに、「減額措置願い」を提出する必要があります。

3. 会費の滞納者へのご注意

滞納がありますと、会員の権利（研究会・大会での発表、学会の発行物の受取）が行使できないことがありますのでご注意ください。

4. 卒論・修論の発表者へのご注意

発表を機に入会された会員にも、新年度の会費納入義務が発生いたします。退会するためには退会届が必要です。その旨ご了解のうえ、会費の納入にご協力ください。

『東洋音楽研究』原稿募集のお知らせ

学会機関誌『東洋音楽研究』第84号（2019年8月刊行予定）の原稿を募集いたします。

投稿を希望される方は、学会機関誌最新号に掲載予定の「投稿規定」および学会ホームページ掲載の「投稿の手引き」をよくお読みの上、ご投稿ください。「投稿規定」は、機関誌編集委員会において改訂を行うことがあります。必ず最新号でご確認ください（学会ホームページで閲覧する場合、最新のものを取得するために、ページの再読み込みを必ず行ってください）。分量の限度が守られない投稿がしばしば見受けられます。ご注意ください。

送付先：〒110-0005 東京都台東区上野3-6-3 三春ビル307号
東洋音楽学会事務局内 機関誌編集委員会
Tel：03-3832-5152（Fax 兼）

なお、封筒の表に「機関誌投稿原稿在中」と明記してください。

送付方法：プリントアウトした原稿を郵送してください。

ただし、書留郵便にはしないでください。直接持参、メール添付は受け付けておりません。

締め切り：2018年12月10日（月）必着

藝術学関連学会連合に関するお知らせ

◇第13回シンポジウムについて

藝術学関連学会連合では下記の通り第13回公開シンポジウムを開催します。皆様のご参加をお待ちしています。参加は無料です。詳しくは同連合のウェブサイト(<http://geiren.org/>)をご参照ください。

「藝術と教養—藝術は教養たりえるのか？」

日時：2018年6月2日（土）13時～17時

会場：慶応義塾大学教養研究センター

オープニング 13時～13時15分

1) 藝関連からのご挨拶

2) 趣旨説明

<研究発表 13時15分～>

1) 塚田 章（意匠学会）「インダストリアル・デザインと教養」

2) 山下純照（日本演劇学会）「教養の変貌—現代演劇における」

3) 山口遥子（美学会）「芸術を教養として学ぶこと—1760～1770年代の「愛好家向け」アルファベット式芸術事典に即して」

4) 佐藤康宏（美術史学会）「知識人の絵画—南画とその享受者」

<討論 15時20分～>

1) 富田直秀（日本デザイン学会）

2) 青木孝夫（広島芸術学会）

クロージング 17時

閉会挨拶

オーガナイザー

永田靖（日本演劇学会）、藤田治彦（意匠学会）、小林昭世（日本デザイン学会）、小菅隼人（開催校、慶応義塾大学、日本演劇学会）

共催 慶応義塾大学教養研究センター

◇藝術学関連学会連合への今後の参加について

藝術学関連学会連合（藝関連）は、2005年に日本学術会議法の改定にともなって廃止された藝術学研究連絡委員会（藝研連）の後身として結成された任意団体で、毎年一回シンポジ

ウムを開催しています。本学会は藝研連に引き続き参加してきましたが、会員の皆様の関心が高いとはいえない状況が長年続いていることから、参加を見合わせることを検討しています。この件について、ご意見がある方は学会事務局（LEN03210@nifty.com）までお知らせください。

ICTM（国際伝統音楽学会）に関するお知らせ

第45回 ICTM 世界大会のお知らせ

日時：2019年7月11日～17日

場所：Chulalongkorn University

（チュラロンコン大学、タイ、バンコク）

テーマ

1. Transborder Flows and Movements.
2. Music, Dance and Sustainable Development
3. The Globalization and Localization of Ethnomusicology and Ethnochoreology
4. Music and Dance as Language
5. Approaches to Practice-Based Research
6. New Research

発表募集要項は、2018年1月発行の会報（Bulletin of the ICTM）、12～13頁に掲載されています。会報はICTM（International Council for Traditional Music）のウェブサイトから閲覧できます。概要は以下のとおりです。

◇発表の形態

1. 個人発表（発表20分、質疑応答10分）
2. パネル
 - ① 90分：発表者3名（各人20分の発表+10分の質疑応答）
 - ② 120分：発表者4名、または発表者3名+討議者
3. フィルム／ビデオ・セッション（制作者本人によるもの、上映+全体討論）
4. フォーラム／ラウンドテーブル（2時間以内、4～5名、各15分の発表+全体討論）

*会員一名につき、発表申し込みは1件しかできません。

◇発表申し込み方法

250～300語（英語）の要旨をリンクから提出
<https://ictmusic.org/ictm2019/submit>

◇発表申し込み締切：2018年9月

◇発表可否の通知：2018年12月

東日本支部からのお知らせ

◇定例研究会発表募集（12月、2月例会）について

東日本支部では、2018年12月1日、2019年2月2日の定例研究会での研究発表を募集しています。

発表をご希望の方は、発表種別（研究発表・報告等）、発表題目、要旨（800字以内）、発表希望月、氏名、所属機関、連絡先（住所、電話、Fax、E-mail）を明記の上、12月例会については9月20日までに、2月例会については11月20日までに、東日本支部事務局あて、お申し込みください。

なお、発表希望をご提出後1週間経過しても事務局からの連絡がない場合には、メール事故等の可能性がありますので、お手数ですが、再度ご連絡ください。

◇「会員の声」投稿募集

東日本支部発行『東日本支部だより』には、会員の皆様からの情報を掲載する「会員の声」欄を設けています。研究会、講演会、展示会など、会員の活動に関連する情報がありましたら、東日本支部事務局あて、お知らせください。投稿方法などの詳細は、『東日本支部だより』の最終ページをご覧ください。

〔東日本支部事務局〕

〒110-0005 台東区上野 3-6-3 三春ビル 307号

東洋音楽学会東日本支部事務局

E-mail : tog.higashi@gmail.com

沖縄支部からのお知らせ

東洋音楽学会 沖縄支部 第70回定例研究会

日時：2018年6月9日（土）14：00～16：00

場所：沖縄県立芸術大学 首里当蔵キャンパス

奏楽堂講義室（奏楽堂ホール2階）

内容：

●研究発表1：遠藤 美奈

「戦前の沖縄における本土式盆踊りの諸相
～沖縄本島および八重山諸島について～」

●研究発表 2：比嘉 悦子

「沖縄のわらべ歌 ～その継承について～」

会員・非会員ともに無料（予約不要）

お問い合わせ：東洋音楽学会沖縄支部例会担当 三島わかな

wakanagibo@yahoo.co.jp 090-5722-4772

支部通信は、すでにお知らせしたように紙媒体での送付は行っておりません。最新号では、第 70 回定例研究会のご報告などを掲載しています。沖縄支部ホームページよりダウンロード出来ますので、ご覧ください。

会員異動

会員異動は個人情報保護のため削除しました。

- ◆住所・所属等に変更ありましたら事務局までご連絡ください。（機関誌別冊会員名簿とじ込みの変更届用はがき、またはE-mail等でも結構です）
- ◆改姓・改名のお届けには、ご希望の表記法をお書き添えください。（複数表記の場合、どちらを主な表記にするのか等）
- ◆事務局に登録はされても、公表を希望されない情報等がある場合には、その旨ご明記ください。

図書・資料等の受贈

（2018年1月～4月、到着順）

『カーム・ソソコーカオ——

徳宏タイ上座仏教社会におけるシャーマンの送霊うた』

伊藤悟 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所

『一音成佛』第47号

虚無僧研究会

『御屋舗番組控 一——影印・翻刻・注解』（演芸資料選書12）

三世杵屋勘五郎筆録、長唄資料研究会翻刻・注解、

国立劇場調査養成部編集 日本芸術文化振興会

『百年甞音——田邊尚雄臺廈音楽踏査記』

田邊尚雄著、李毓芳・劉麟玉・王櫻芬譯、

劉麟玉・王櫻芬審訂、王櫻芬編 臺大出版中心

『伶倫楽遊——芝祐靖と雅楽の現代』

寺内直子編著 アルテスパブリッシング

『楽道』1,2,3,4月号

（公財）正派邦楽会

『東方學會報』No.113

（一財）東方学会

『能管の演奏技法と伝承』

森田都紀 思文閣出版

『雅楽だより』第52,53号

雅楽協議会

『ネパールの30年——みんぱく映像民族誌第26集』（DVD）

南真木人・寺田吉孝・藤井知昭監修 国立民族学博物館

『音楽学』第63巻2号

日本音楽学会

『徳丸流神楽の成立と展開——民族音楽学的芸能史研究』

川崎瑞穂 第一書房

『伝統と創造：東京音楽大学附属民族音楽研究所研究紀要』Vol.7

東京音楽大学附属民族音楽研究所

『新版・八橋検校十三の謎——近世箏曲を生んだ盲目の天才』

釣谷真弓 アルテスパブリッシング

『美学論究』第三十三編

関西学院大学文学部美学研究室

『東南アジアのポピュラーカルチャー——

アイデンティティ・国家・グローバル化』

福岡まどか・福岡正太編著 スタイルノート

『能楽資料センター紀要』No.29 武蔵野大学能楽資料センター

新刊書籍

価格（税別）

『アイリッシュ・ミュージック・セッション・ガイド』

バリー、フォイ、おおしまゆたか（訳）、
アルテスパブリッシング、1,200円

『アイヌ文化の基礎知識』

児島 恭子・アイヌ民族博物館（監修）、草風館、1,600円

『阿弗利加から旅して来た日本の楽器たち』

音の図書館をめざして』

及川尊雄、アルテスパブリッシング、6,800円

『天野山金剛寺善本叢刊 第2期第3巻』

後藤昭雄（監修）、勉誠出版、37,000円

『ウェルカム! ビートルズ ——』

1966年の武道館公演を実現させたビジネスマンたち』

佐藤剛、リットーミュージック、2,000円

『うつのみやの伝統文化』

宇都宮伝統文化連絡協議会（編著）、随想舎、1,000円

『海老蔵を見る、歌舞伎を見る』

中川右介、毎日新聞出版、1,500円

『楽譜から音楽へ バロック音楽の演奏法』

バルトルド、クイケン、越後屋麻衣（訳）、道和書院、2,300円

『かぶきわらしの義経千本桜』

庄司三智子、出版ワークス、1,800円

『歌舞伎と日本人』

中村義裕、東京堂出版、2,000円

『カラー百科 見る・知る・読む 能舞台の世界』

石田裕（監修）、小林保治・表きよし（編）、勉誠出版、3,200円

『近代歌舞伎年表 名古屋篇 第12巻』

国立劇場近代歌舞伎年表編纂室（編）、

八木書店古書出版部、19,000円

『猿楽と面——大和・近江および白山の周辺から』

伊東史朗（監修）、MIHO MUSEUM（編集）、

思文閣出版、3,200円

『山陰の神楽写真集』

松浦敦男、今井出版、2,500円

『ショスタコーヴィチ 引き裂かれた栄光』

亀山郁夫、岩波書店、3,300円

『震災後の地域文化と被災者の民俗誌——』

フィールド災害人文学の構築』

高倉浩樹・山口睦（編）、新泉社、2,500円

『新版・八橋検校 十三の謎 近世箏曲を生んだ盲目の天才』

釣谷真弓、アルテスパブリッシング、2,000円

『すらすら読める風姿花伝』

林望、講談社、750円

『選曲の社会史「洋楽から」の系譜』

君塚洋一、日本評論社、2,700円

『旅僧と幽霊——謡曲入門記——』小林憩、パレード、1,000円

『中世王権の音楽と儀礼』 猪瀬千尋、笠間書院、8,500円

『中世日本の世界像』 阿部泰郎、名古屋大学出版会、6,800円

『トイ楽器の本 眺めてかわいも、弾いて楽しい 魅惑の音色たち』

良原リエ、DU BOOKS、1,800円

『東南アジアのポピュラーカルチャー——』

アイデンティティ・国家・グローバル化』

福岡まどか・福岡正太（編著）、井上さゆり他、

スタイルノート、4,000円

『夏目漱石とクラシック音楽』

瀧井敬子、毎日新聞出版、2,500円

『日本語ラップ・インタビューズ』

いとうせいこう他（編著）、青土社、1,600円

『日本の音 篠笛事始め』 森田玲、篠笛文化研究社、2,500円

『能の本2』

村上ナツ、辰巳満次郎（監修）、西日本出版社、1,600円

『能管の演奏技法と伝承』 森田都紀、思文閣出版、8,000円

『幕末期狂言台本の総合的研究——鶯流台本編』

小林千草、清文堂出版、3,800円

『反戦歌——戦争に立ち向かった歌たち』

竹村淳、アルファベータブックス、2,000円

『ヒップホップ東欧——西スラヴ語マジカル語ラップ読本』

平井ナタリア恵美、パブリブ、2,200円

『文化財/文化遺産としての民俗芸能——』

無形文化遺産時代の研究と保護』

俵木悟、勉誠出版、4,200円

『文楽のすゝめ』 竹本織太夫（監修）、実業之日本社、1,500円

『「亡命」の音楽文化誌』 エティエンヌ、バリリエ、西久美子（訳）、

アルテスパブリッシング、2,400円

『僕らの能・狂言 13人に聞く！ これまで・これから』

金子直樹、淡交社、1,400円

『ホロヴィッツ 20世紀最大のピアニストの生涯と全録音』

中川右介、石井義興、アルファベータブックス、2,500円

『ヨーロッパ芸術音楽の終焉——アードリアーンの音楽』

藤原義久、彩流社、2,400円

『吉本興業と韓流エンターテインメント——』

奇想天外、狂喜乱舞の戦前芸能絵巻』

高祐二、花伝社、1,500円

『リズムからの逃走——音楽の現象学的・歴史社会学的研究』

寺前典子、晃洋書房、3,700円

『ロックミュージックのオカルト的背景——』

アレクスター・クロウリーと深淵からの獣の浮上』

ヨハネス、グライナー、竹下哲生（訳）、Saks-Books、2,800円

新発売視聴覚資料

（ゴシック体の項目は賛助会員による刊行物）

●CD

『牛深ハイヤ節』 牛深ハイヤ節、ABY-020、2,800 円

『中島勝祐創作賞 第六回 宝船売り』

常磐津東蔵・中島勝祐、VZCG-815、3,000 円

『MUSIC OF BURMA - VIRTUOSO OF BURMESE
GUITAR ～MAN YA PYI U TIN AND HIS BAMA
GUITAR～』 MAN YA PYI U TIN、ROL-004、1,800 円

『凜 市丸舞踊曲集（2 枚組）』

市丸、VZCG-8578～9、3,000 円

編集後記

会報 103 号をお届けいたします。今号も多くの方に執筆やご協力をお願いいたしました。この場を借りてお礼申し上げます。今号より新しい参事が加わって新規メンバーでの作業にあたりました。今の時代、編集作業も大半がメールで進んでいますが、密なやりとりによって連携が可能になっています。会報は紙媒体ではありますが、直に顔を合わせる機会の少ない会員相互をつなぐ、小さな輪の一つになってほしいと思います。

増野亜子

会報編集委員会

理事：澤田篤子、増野亜子

委員：山下正美

参事：神野知恵、土田まどか、中川優子、松本民菜、安原道子、
横山洸

第12回通常理事会添付書類

【添付書類1】

平成30年度(2018年度)事業計画

(自平成30年(2018年)9月1日 至平成31年(2019年)8月31日)

[1] 研究発表会および学術講演会の開催(定款第5条1)

(1) 公開講演会の実施(定款施行細則第3条1)

- ・日時 2018年11月10日
- ・会場 大正大学 巣鴨キャンパス
- ・課題 未定

(2) 研究発表大会の実施(定款施行細則第3条2)

- ・日時 2018年11月11日
- ・会場 大正大学 巣鴨キャンパス

(3) 次年度大会の準備

- ・日時 2019年10月または11月
- ・会場 未定

(4) 定例研究会(定款施行細則第3条3)

○東日本支部

- ・回数 6回(第106回～第111回 12・2・3・4・6・7月)
- ・会場 東京藝術大学ほか
- ・内容 研究発表、卒業論文・修士論文・博士論文発表ほか

○西日本支部

- ・回数 4回(第282回～第285回 12・2・5・6月)
- ・会場 国立民族学博物館ほか
- ・内容 研究発表、記念講演、修士論文・博士論文発表ほか

○沖縄支部

- ・回数 2回(第71回～第72回 2・6月)
- ・会場 沖縄県立芸術大学
- ・内容 研究発表ほか

[2] 学会誌および学術図書の刊行(定款第5条2)

(5) 機関誌『東洋音楽研究』の刊行(定款施行細則第3条4)

○第84号の編集、刊行

- ・内容 会員の論文、研究ノート、資料紹介、書評ほか

(6) 会報の刊行

○『東洋音楽学会会報』

・第104号(2018年9月)、第105号(2019年1月)、第106号(2019年5月)

・内容 会員への諸通知、理事会・総会記録、大会開催案内、大会レポート、図書・視聴覚資料紹介、会員消息

○『東日本支部だより』

・第48号(2018年11月)、第49号(2019年3月)、第50号(2019年6月)

・内容 東日本支部定例研究会の開催案内・報告、会員の声ほか

○『西日本支部だより』

・第89号(2018年12月)、第90号(2019年3月)、第91号(2019年8月)

・内容 西日本支部定例研究会の開催案内・報告、支部会員への諸通知ほか

○『沖縄支部通信』(Webのみで公開)

・第38号(2019年3月)、第39号(2019年7月)

・内容 沖縄支部定例研究会の開催案内・報告

[3] 関連学協会との連絡および協力(定款第5条3)

(7) 日本学術会議への協力

○日本学術会議協力学術研究団体として協力

(8) 音楽文献目録委員会への参加

○会員三名を委員として派遣

(9) 国際伝統音楽学会(ICTM)への協力

○日本国内委員会として加盟

(10) 芸術学関連学会連合への参加

○会員一名を委員として派遣

(11) 東洋学・アジア研究連絡協議会への参加

○オブザーバーとして参加

[4] 研究の奨励および研究業績の表彰(定款第5条4)

(12) 「田邊尚雄賞」(定款施行細則第3条5)

○第35回田邊尚雄賞の授賞

・日時 2018年11月10日

・受賞者および授賞対象

[推薦者・推薦対象]

飯野りさ『アラブ古典音楽の旋法体系：アレppoの歌謡の伝統に基づく旋法名称の記号論的解釈』(スタイルノート、2017年2月25日発行)。ISBN978-4-7998-0158-1 C1073

榎本亨『日本近世期における楽律研究：『律呂新書』を中心として』(東方書店、2017年3月31日発行)。ISBN

978-4-497-21703-5 C3010

○第36回田邊尚雄賞の選考と発表

(2019年4月予定)

[5] 研究および調査(定款第5条5)

(13) 国内または国外における学術調査および研究

とくになし

[6] その他目的を達成するために必要な事項(定款第5条6)

(14) 東洋音楽学会ホームページを通して行なう学会情報の提供

(15) 独立行政法人科学技術振興機構(JST)電子アーカイブ事業への参加

(16) 学会創立80周年記念関連事業

【添付資料 2】

収 支 予 算 書

平成 30 年 9 月 1 日 から 平成 31 年 8 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入	1,500	1,500	0	
基本財産利息収入	1,500	1,500	0	
特定資産運用収入	1,000	1,000	0	
特定資産利息収入	1,000	1,000	0	
入会金収入	0	0	0	
会費収入	4,610,000	4,830,000	△ 220,000	
正会員会費収入	4,300,000	4,500,000	△ 200,000	
賛助会員会費収入	150,000	150,000	0	
特別会員会費収入	160,000	180,000	△ 20,000	
事業収入	1,520,000	1,323,000	197,000	
機関誌発行収入	400,000	420,000	△ 20,000	
大会広告料収入	500,000	310,000	190,000	
大会参加費収入	290,000	300,000	△ 10,000	
懇親会費収入	280,000	250,000	30,000	
食料費収入	50,000	40,000	10,000	
その他事業収入	0	3,000	△ 3,000	
補助金等収入	0	0	0	
負担金収入	0	0	0	
寄付金収入	0	0	0	
寄付金収入	0	0	0	
雑収入	300	300	0	
受取利息収入	300	300	0	
雑収入	0	0	0	
他会計振替額	1,230,000	1,230,000	0	
本部会計振替収入	1,230,000	1,230,000	0	
大会会計振替収入	0	0	0	
東日本支部会計振替収入	0	0	0	
西日本支部会計振替収入	0	0	0	
沖縄支部会計振替収入	0	0	0	
事業活動収入計	7,362,800	7,385,800	△ 23,000	
2. 事業活動支出				
事業費支出	7,353,000	7,007,500	345,500	
給料手当支出	1,200,000	1,200,000	0	
臨時雇賃金支出	290,000	225,000	65,000	
法定福利厚生費支出	5,000	4,500	500	
旅費交通費支出	507,000	523,000	△ 16,000	
通信運搬費支出	880,000	850,000	30,000	
消耗什器備品費支出	0	0	0	
消耗品費支出	78,000	49,000	29,000	
賃借料支出	800,000	800,000	0	
印刷製本費支出	780,000	785,000	△ 5,000	
諸謝金支出	210,000	170,000	40,000	
租税公課支出	13,000	0	13,000	
負担金支出	190,000	190,000	0	
会議費支出	51,000	36,000	15,000	
広報普及費支出	350,000	360,000	△ 10,000	
田邊尚雄賞関連費支出	220,000	220,000	0	
会場運営費支出	180,000	50,000	130,000	
機関誌作成費支出	850,000	850,000	0	
例会運営費支出	144,000	135,000	9,000	
懇親会費支出	280,000	250,000	30,000	
保険料支出	0	0	0	
80周年関連費支出	200,000	200,000	0	
食料費支出（雑支出①）	70,000	60,000	10,000	
慶弔費支出（雑支出②）	20,000	20,000	0	
手数料支出（雑支出③）	29,000	24,000	5,000	
雑支出（雑支出④）	6,000	6,000	0	
管理費支出	540,000	540,000	0	
事務委託費支出	540,000	540,000	0	
他会計振替額	1,230,000	1,230,000	0	
本部会計振替額	0	0	0	
大会会計振替額	200,000	200,000	0	
東日本支部会計振替額	560,000	560,000	0	
西日本支部会計振替額	400,000	400,000	0	
沖縄支部会計振替額	70,000	70,000	0	
事業活動支出計	9,123,000	8,777,500	345,500	
法人税等の支払額	0	0	0	
事業活動収支差額	△ 1,760,200	△ 1,391,700	△ 368,500	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
基本財産取崩収入	0	0	0	
特定基金取崩収入	1,800,000	1,420,000	380,000	
田邊尚雄賞基金取崩収入	200,000	200,000	0	
研究推進事業基金取崩収入	1,600,000	1,220,000	380,000	
固定資産売却収入	0	0	0	
投資有価証券売却収入	0	0	0	
敷金・保証金戻収入	0	0	0	
投資活動収入計	1,800,000	1,420,000	380,000	
2. 投資活動支出				
基本財産取得支出	0	0	0	
特定資産取得支出	0	0	0	
固定資産取得支出	0	0	0	
投資有価証券取得支出	0	0	0	
敷金・保証金支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	1,800,000	1,420,000	380,000	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
借入金収入	0	0	0	
基金受入収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
借入金返済支出	0	0	0	
基金返還支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
予備費支出	△ 39,800	△ 28,300	△ 11,500	
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	

この1枚で世界一周！ 音楽鑑賞 Blu-ray Disc

鑑賞教材 初の Blu-ray

迫力ある演奏のみならず、各国の風景、
美しい民族衣装などの文化にも触れることができます！
全ての映像について、研究者によるライナーノーツ付き！

- 世界の民族音楽を知るうえで貴重な映像資料を、
DVD を遥かに凌ぐ高解像度の Blu-ray で鑑賞できます。
- 最新技術のマスタリングによって
立体感あるサウンドが楽しめます。
- 49カ国、86曲を収録

品番：NXS-1 Blu-ray ディスク1枚
収録時間 202分
定価（本体 18,000 円＋消費税）
制作：ビクターエンタテインメント株式会社



株式会社 **教育芸術社**

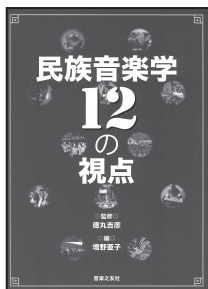
〒171-0051 東京都豊島区長崎1-12-15
TEL. 03-3957-1177（販売部直通） FAX. 03-3957-9223（受注専用）
<http://www.kyogei.co.jp/>

民族音楽学12の視点

徳丸吉彦 監修 増野亜子 編

世界の多様な音楽文化を扱いながら、人間と音楽について考える民族音楽学。気鋭の研究者が集う本書では「響きと身体」「伝承と政策」「社会の中の音楽」という括りから、12の視点を提示。

A5判・192頁
定価(本体2500円+税)
ISBN978-4-276-13510-9



アフリカ音楽の正体

塚田健一 著

坂本龍一氏推薦! アフリカ伝統音楽の構造を、リズム、ハーモニー、旋律、太鼓、子供の遊びなどを取り上げて解き明かす。著者のフィールド録音がwebで聴ける。

四六判・264頁
定価(本体2400円+税)
ISBN978-4-276-13570-3



合本

日本伝統音楽の研究

小泉文夫 著

B5判・548頁 定価(本体10000円+税)
ISBN978-4-276-13312-9

日本音楽がわかる本

千葉優子 著

四六判・304頁 定価(本体2500円+税)
ISBN978-4-276-13314-3

オルフェ・ライブラリー

声の世界を旅する

増野亜子 著

四六判・232頁 定価(本体2500円+税)
ISBN978-4-276-37109-5

日本音楽 基本用語辞典

音楽之友社 編

A5判・192頁 定価(本体1800円+税)
ISBN978-4-276-00182-4

※重版により、定価が変わる場合がございます。予め、ご了承ください。

〒162-8716 東京都新宿区神楽坂6-30 **音楽之友社** TEL 03-3235-2151 FAX 03-3235-2148
<http://www.ongakunotomo.co.jp/>

好評発売中! いずれも英文解説つき (English Notes Enclosed)



平成13年度 文化庁芸術祭賞
優秀賞受賞作品
琉球古典音楽集成

CD
2枚組

VZCG-8123-24
定価5,000円+税
唄・三線: 城間徳太郎
(人間国宝) ほか
監修・解説: ロビン・トンプソン

かぐわしき琉球王朝宮廷音楽の世界。



幻の琉球王府宮廷楽
御座楽 (うざぐ)
U Z A G A K U

CD

VZCG-681 定価2,857円+税
監修・解説: 比嘉悦子
編曲・演奏: 御座楽復元演奏研究会

失われていた琉球王国の雅楽を復元。
その響きを120年ぶりに蘇らせた
画期的なアルバム!



第十九回日本伝統文化振興財団賞受賞

佐辺良和
(琉球舞踊家・組踊立方)

DVD

VZBG-51 定価3,500円+税
[収録内容]
「伊野波節」「高平良万歳」「花風」
創作舞踊「あら穂花」

発売元: 公益財団法人日本伝統文化振興財団
販売元: 株式会社JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント
お近くのCDショップ、ネットショップ等でお求めください。

公益財団法人 **日本伝統文化振興財団**
JAPAN TRADITIONAL CULTURES FOUNDATION

東京都千代田区西神田2-4-1 東方学会新館2階
TEL 03-3222-4155 FAX 03-3222-1118
<http://jtcf.jp/>